

# 令和8年度 事業計画

## I 基本方針

世界規模での技術革新や経済の変化が進む中、我が国では人手不足が深刻化し、個々の手腕を最適に活かす人的資本の価値がかつてないほどの高まりようをみせるなど、社会のあり方が根本から問われる今、私たちはまさに大きな転換点に立っています。

朝来市においても、少子高齢化や人口減少は切実な課題であり、担い手不足やコミュニティの維持などの解決すべき事柄が山積しています。今こそシニアが持つ力を地域への維持・発展に変換させる資産として再定義し、新たな活力を生み出す原動力へと変えていくことが必要と思われてなりません。

このようなことから、当センターはこれまでの役割を超え、様々な社会参加の場を提供することで将来の社会保障費の負担を抑え、地域経済を下支えするという実利的なモデルの確立を目指します。会員が年齢を重ねても孤立することなく、培った技術を次世代や地域へ還元できるよう、本年度は「働く」という概念を広げ、一人ひとりが主役となれる出番の創出に注力し、その一環として、活動を可視化できるよう「ポイント制度」を新たに導入します。ボランティア活動や各種事業への参加が、自身の生きがいや地域貢献として実感できる仕組みを整え、会員・お客様・地域社会のすべてに笑顔が広がる「幸せをつなぐ組織」への転換を推進して参ります。

シニアの力が朝来市の未来を照らす光となるよう、朝来市シルバー人材センターは歩みを止めることなく挑戦し、これらの取り組みが当センターのさらなる発展と、市民の幸せな未来に繋がることを確信しております。そのような期待を胸に本年度は以下の事業に取り組みます。

## II 事業計画

### 1. 公益目的事業

#### (1) 新たな就業機会の促進

- ① 多くの会員の就業希望を叶えるため、会員の職業経歴や資格情報を活用し、質の高いマッチングの提供を目指します。さらに、年齢や体力に応じた柔軟な就業プランを提案することで、多様なニーズに対応します。
- ② 会員の健康状態やライフスタイルの変化に柔軟に対応するため、「段階別の就業・活動ステージ」を導入し、生涯現役を支える環境を整備します。これにより、年齢や体力低下を理由による退会を抑制し、その時々に見合う形で地域に貢献し続けられる仕組みを構築します。
- ③ 高年齢者世帯等を対象とした、「家庭ゴミ戸別収集事業（はっぴいサービス）」の充実を図り、地域の課題解決に向け取り組み、生涯にわたり安心して暮らせる地域づくりに貢献して参ります。

契約金額については以下の数値を目標とします。

目標契約金額	2億8,500万円（労働者派遣契約含む）
--------	----------------------

## (2) 会員数の拡大

- ① 入会説明会の随時開催に加え、ハローワークと連携したシニア就職面接会ならびに入会希望者向けの出張説明会、WEB申込み等を活用し、新たに会員登録を検討している方にとって、気軽に第一歩を踏み出せる環境を整えつつ会員の確保に努めます。
- ② 趣味や健康維持を目的とした活動を重視する新しい会員制度「ハピネス会員制度」を積極的に運用し、年齢に関わらず活躍できる機会を創出することで、多様なニーズを持つ新規入会者の拡大に努めます。
- ③ 公益社団法人兵庫県シルバー人材センター協会（以下「兵シ協」という。）が主催する刃物研ぎ講習会ならびにスマートフォン講習会を活用して、新たな入会者の拡大と会員のスキルアップに努めます。
- ④ 紙媒体とデジタルツールの併用による情報提供に資するため、広報誌の全戸配布の継続やSNSでの情報発信など、センター事業の役割や事業内容を広く発信することにより、地域住民への周知に努めます。

会員数については以下の数値を目標とします。

目標会員数	560名
-------	------

## (3) 安全・適正就業のための取組み

- ① 機械除草、剪定、運転業務で就業する会員を対象に、安全講習会を実施し、就業中の傷害・賠償事故を未然に防ぐ体制づくりに努めます。
- ② 近年の酷暑に対応した熱中症予防対策を強化するとともに、各就業現場の状況を的確に把握し、会員が安全かつ安心して活動できる就業環境の整備に努めます。
- ③ 職群班長と役員との合同会議を定期開催し、現場と経営層の相互理解を深めます。また、現場訪問や安全パトロール、グループ別定例ミーティングを通じて会員と事務局の連携を密にし、一丸となって安全意識の向上と事故防止に真摯に取り組みます。
- ④ 多様化する社会ニーズに応えるべく、法令遵守の徹底と接遇マナーの向上を目的とした研修を実施します。会員一人ひとりの意識を高めることで、地域社会から常に信頼され、安心して仕事を任せいただける組織運営に努めます。

## (4) 社会参加の機会づくり

- ① 定時総会や会員の集いのほか、ボランティア活動や各種研修会等への参加者にはポイントを付与し、多角的な社会参加を評価する仕組みを構築します。これにより、働くこと以外でも地域を支えているという自覚と喜びを醸成し、会員のウェルビーイング向上と地域活力の増強を図ります。
- ② 健康づくりの取組みとして、「懐メロでちょいトレ！」の講座を毎月開催し、体も心も健康になれる機会づくりに努めます。
- ③ 会員が講師となり、DIY講座や作業のコツを教えるサロン・趣味・特技の共有の場（仮称：シルバーアカデミー）を開催します。

※ ウェルビーイング…心も体も社会とのつながりもすべてが健やかで幸せな状態なこと

※ D I Y (D O I T Y O U R S E L F の略) …自分で家の中を整えたり便利な物を作ったりすること

※ シルバーアカデミー…刃物研ぎ、障子・網戸張替やペン習字などの講座を開催予定

(5) 労働者派遣事業

兵シ協が実施する一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）の実施事業所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者にシルバー派遣事業を実施します。

(6) 有料職業紹介事業

兵シ協が実施する有料職業紹介事業の実施事務所として、高年齢者の就業に適した臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用を希望する高年齢者に、有料職業紹介事業を実施します。

2. 法人事業

(1) 定時総会を5月に開催します。

(2) 事務局機能の充実を図り、職員に求められる知識や能力の向上のため、上部団体が開催する研修会等への参加を促進します。

(3) 正・副理事長並びに常務理事が、4か月を超える間隔で2回以上、自己の職務の執行について報告します。

(4) 朝来市高齢者活力創造センター建物の管理業務を請負います。

(5) フリーランス法に適合した新しい契約方法を導入するとともに、事務処理の見直しやDX（デジタルトランスフォーメーション）の活用について検討を続けます。

※ DX（デジタルトランスフォーメーション）…デジタル機器（スマホやパソコン）で生活や活動を便利に楽しく変えていくこと

(6) ボランティア活動や高年齢者の生きがいづくりや健康づくりを支援し、生涯現役を目指す実現に向けた取組みを進めます。

3. 共益事業

多くの会員が気軽に親睦交流を図ることが出来る事業を展開します。これらの事業のほか、会員が主体的に活動できる各種サークルや同好会などの充実を図り、新しい仲間づくりと社会参加を加速させる取組みを行います。

(1) 親睦委員会が主催する行事

- ① ウォーキング大会
- ② スポーツ大会
- ③ 会員懇親会（夏季・冬季）

(2) 会員が主体的に運営するサークル・同好会の充実

- ① ハーモニカサークル
- ② カラオケ同好会
- ③ 囲碁同好会
- ④ 健康麻雀同好会
- ⑤ ゴルフ同好会